

陸前高田市における保健所保健師の活動

岩手県沿岸広域振興局保健福祉環境部

大船渡保健福祉環境センター

花崎 洋子

～ 目 次 ～

- 1 岩手県大船渡保健所について
- 2 陸前高田市の被災状況
- 3 災害時の保健師活動
 - ① ナニモナイ・・・ところからの出発
 - ② 各派遣支援チームの調整と統括
 - ③ 健康・生活調査(全戸調査)
 - ④ 包括ケア会議
- 4 おわりに・・・



被災前の画像はgoogle earthより転写
被災後の画像は国土地理院撮影



画像取得日: 2010年7月23日

39° 00' 52.93" N 141° 37' 46.00" E 標高 6 m

高度 1.07 km

被災前の画像はgoogle earthより転写
被災後の画像は国土地理院撮影



Image © 2011 GeoEye

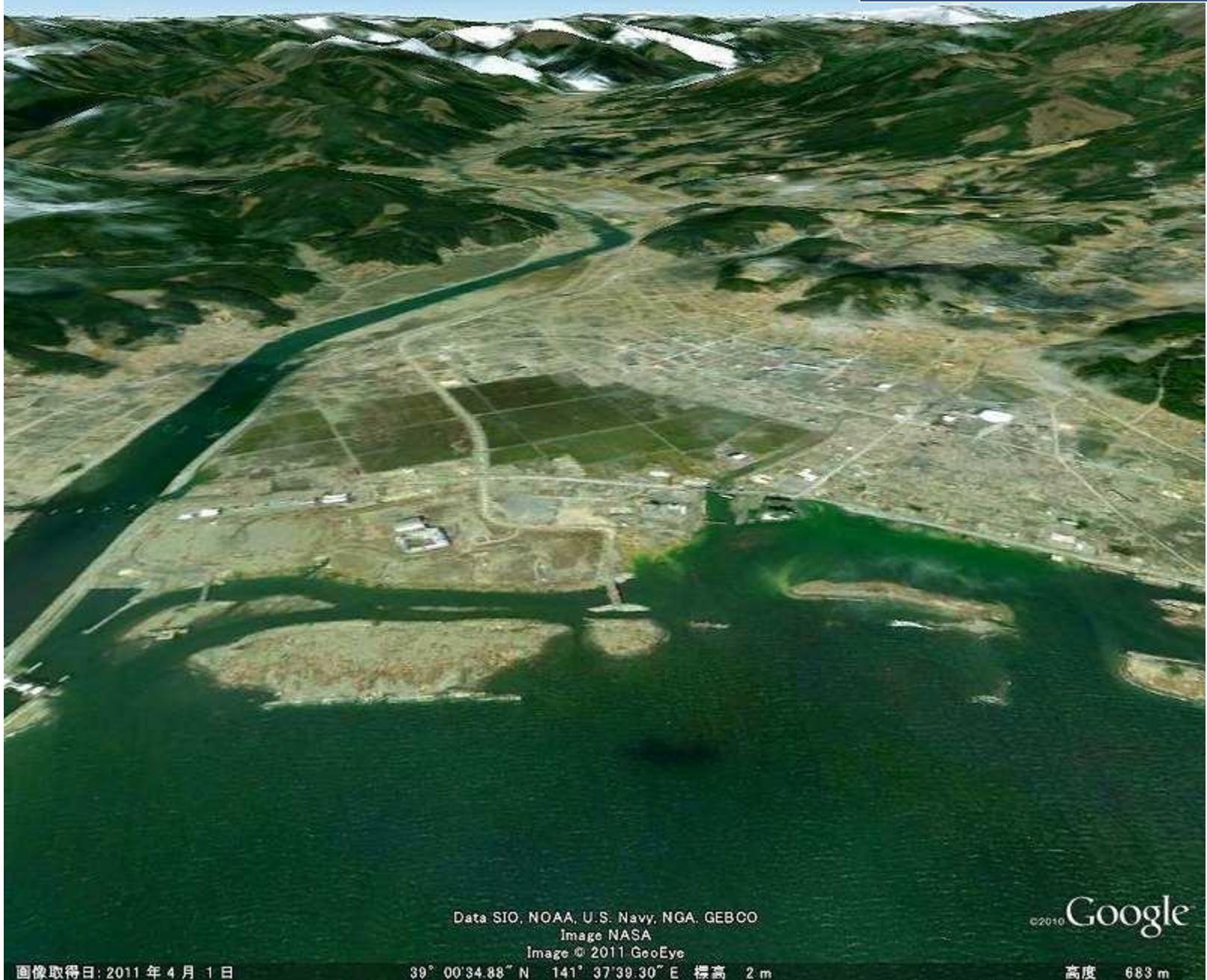
©2010 Google

画像取得日: 2010年7月23日

39° 00' 43.17" N 141° 38' 08.26" E 標高 3 m

高度 3.62 km

被災前の画像はgoogle earthより転写
被災後の画像は国土地理院撮影



Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Image NASA
Image © 2011 GeoEye

©2010 Google

画像取得日: 2011年4月1日

39° 00'34.88" N 141° 37'39.30" E 標高 2 m

高度 683 m

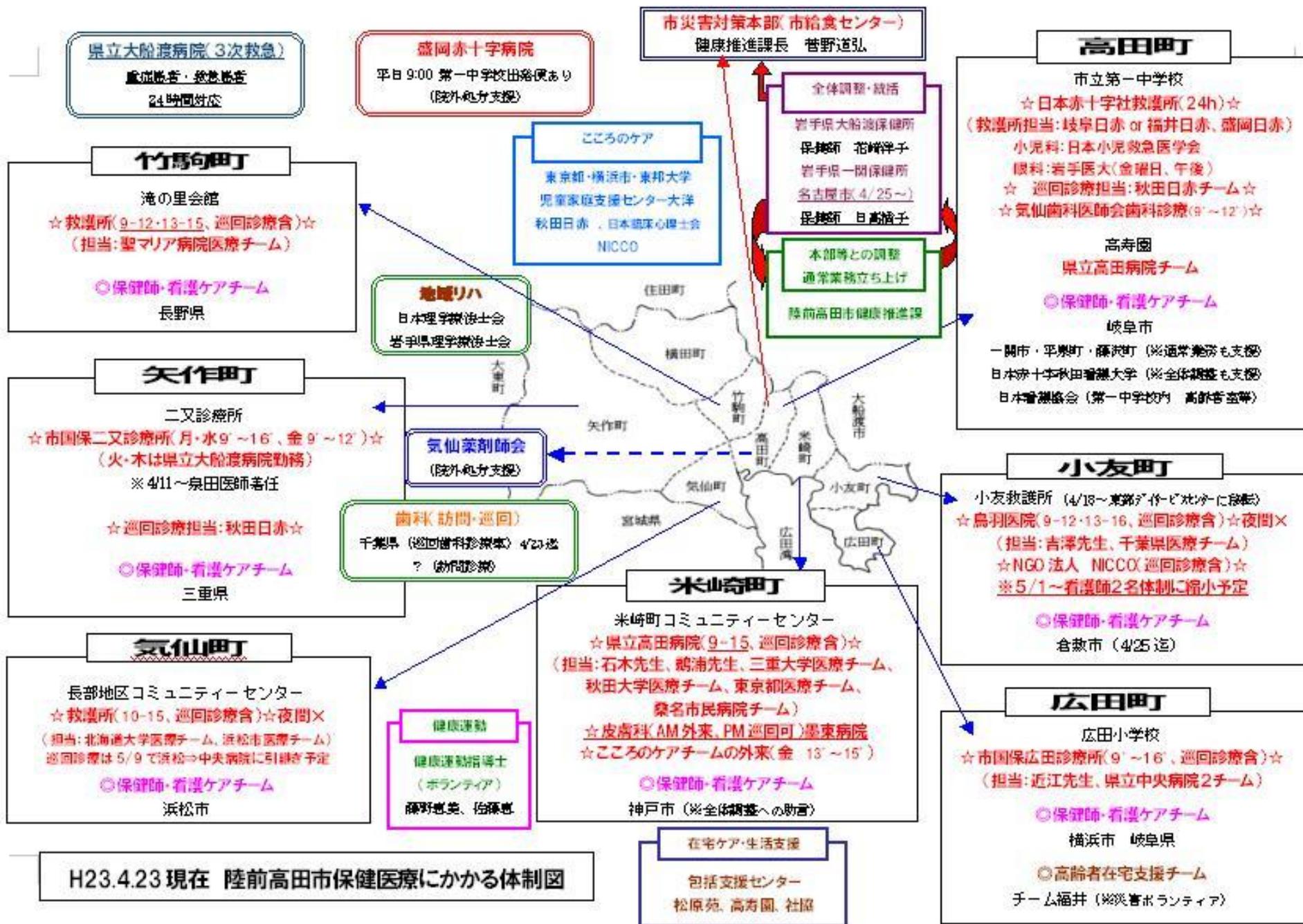
陸前高田市の被災概況 (H23.9.22時点)

- 1 死者: 1,553名 (H23.2.28住基人口: 24,246名)
- 2 行方不明者: 395名
- 3 避難所: 89ヶ所
- 4 避難者: 16,096人 (被災38日目)
- 5 避難所閉鎖: 8月14日 被災から157日目
- 6 応急仮設住宅: 55ヶ所 2197戸
- 7 被災世帯数: 4465世帯 (H23.1.31現在8,068世帯)
 - 全壊3,803世帯、大規模半壊118世帯、半壊116世帯、
一部損壊428世帯 (55.3%の世帯で被災)
- 8 市街地浸水面積: 約2.5km² (市街地の86%)

ナニモナイ・・・ところからの出発

- ※ 保健所保健師が被災直後、巡回した避難所に持参したもの（生活者の視点から）
 - 紙、マジック、筆記用具、セロテープ、鋏、ガムテープ、ごみ袋、ゴム手袋、タオル、バスタオル、ペーパータオル、手指消毒剤、体温計、血圧計、絆創膏、軍手、カイロ、新型インフルエンザ対応セット、長靴、新聞紙、ティッシュペーパー、保冷バック、ダンボール・・・
- ※ 県外保健支援チームのために用意したもの
 - 避難所までの手づくり地図作成、所内宿泊場の環境整備、報告様式作成、保健支援チームの居場所、オリエンテーションちらし、





H23.4.23 現在 陸前高田市保健医療にかかる体制図

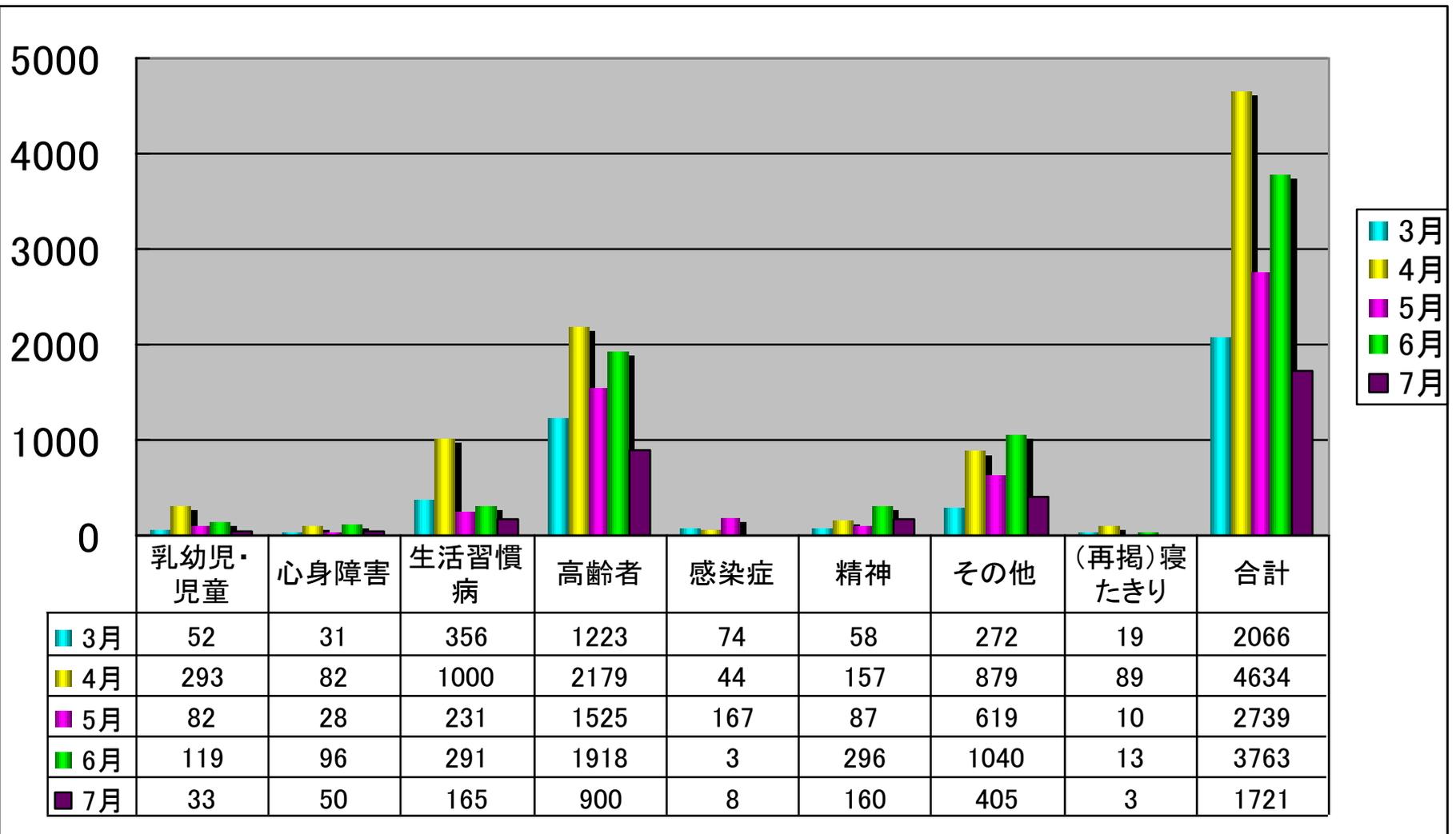
保健師チームの活動プロセス表

No.		H23.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	健康・生活調査								
2	1のfollow者確認								
3	仮設住宅follow者の確認								
4	健康・生活調査分析								
5	各地区代表者との調整								
6	各地区巡回家庭訪問								
7	各地区健康相談の実施 定例化								
8	各地区健康教室の実施 定例化								
9	各地区を市スタッフへ引き継ぎ								
10	冬期前の悉皆調査								
11	定例事業のスタート								
12	健康診査								

保健関連支援于一人総数推移 (速報値)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	計
計	707	2788	2101	1905	723	481	8705
1日平均	34	93	68	64	32	19	52

健康相談対応状況



避難所期における活動(3月～8月)

- 1 避難所の環境整備
- 2 住民の健康状態把握、健康相談の実施
- 3 感染症予防、食中毒予防
- 4 健康・生活調査の実施⇒こころケア・傾聴
- 5 要援護者の把握⇒健康基礎台帳整備
- 6 保健・医療・福祉関係者との連絡・調整
- 7 派遣チームの調整

応急仮設期における対応(5月～)

- 1 仮設入居者の健康管理
⇒健康教育、健康相談、
- 2 要援護者の把握(入居者リストとの突合)
- 3 二次スクリーニング(家庭訪問)
- 4 地区のキーパーソン調査⇒ネットワーク作り
- 5 ひきこもり予防 ～ サロン開設、介護予防
- 6 生活不活発病の予防
- 7 熱中症対策、害虫駆除、
- 8 電化製品の使い方確認・指導
- 9 孤立化の予防、アルコール対策、高血圧、不眠

健康・生活調査(全戸調査)の実施状況

1 目的

調査＝ケア提供(支援)の一環として位置づけ、全市民を対象に現在の健康や生活の状況を確認し、緊急性の高い要支援者や、継続して支援を必要とする者を関係機関につなげるとともに陸前高田市の保健医療福祉にかかる復興計画立案の基礎資料とする。

2 調査期間

平成23年4月6日～5月22日

3 調査方法

全国からの災害派遣支援保健師チームによる全戸訪問 (⇒ ※様式・記入要領等はHP「災害時の公衆衛生HP」を参照のこと)

4 留意事項 傾聴すること。生活者の視点で観察のこと。

継続支援対象者(5月25日現在)

	1	2		3	4	5	6	7	8	計
	65歳以上	75歳以上のみ		生活習慣病 他	一人親	育児不安	アレルギー	こころのケア 他	その他	
		人数	世帯数							
広田町	84	64	32	13	20	0	0	39	96	316
矢作町	87	105	51	10	12	0	0	20	7	242
高田町	165	124	60	72	43	0	1	87	0	492
米崎町	52	50	25	21	16	0	1	40	0	180
気仙町	22	26	9	15	0	3	0	28	5	99
竹駒町	33	60	35	32	10	0	4	29	33	201
横田町	48	71	33	9	6	0	0	17	4	155
小友町	36	67	33	64	9	1	0	53	0	230
計	527	567	278	236	116	4	6	313	145	1915

地区別継続支援ケース集計表 平成23年8月30日現在

	1	2		3	4	5	6	7	8	計
	65歳以上 独居	75歳以上のみ		生活習慣 病他	一人親	育児不安	アレルギー	こころの ケア 他	その他	
		人数	世帯							
神戸市 (米崎町)	3	0	0	12	0	1	0	17	15	48
三重県 (矢作町)	1	8	5	0	0	0	0	11	2	22
県内チーム (竹駒町)	9	13	9	6	2	0	0	4	4	38
横浜市 (広田町)	0	4	2	3	0	0	0	4	4	15
県内チーム (小友町)	6	13	7	1	0	0	0	10	2	32
県内チーム (横田町)	0	2	1	4	2	0	0	8	6	22
岐阜県 (高田町)	6	4	4	7	0	0	0	10	5	32
日赤盛岡 (気仙町)	7	8	5	15	1	1	0	9	16	57
総合計	32	52	33	48	5	2	0	73	54	266

保健医療福祉関係者包括ケア会議

- 保健支援チームから医療・福祉・介護関係者に呼びかけを行いスタート
- 3月27日 第1回を開催し、9月までに12回の開催。
- 現在、陸前高田市の保健医療福祉の復興計画づくり(未来図)に着手。
- 参加者は100名を越すことも・・・
- 関係者間の連絡、調整、情報共有の場
- ネットワークが広がる(つないで動かす)

※保健師チーム、健康運動支援チーム、こころケアチーム、栄養士チーム、医療機関、地域リハ、包括支援センター等各連絡会開催

おわりに・・・

- 1 保健師が培ってきた信頼
- 2 脚で集めたデータは努力の成果
- 3 エリアマネジャーとして専門性を発揮
- 4 日ごろのネットワーク
- 5 現地に足を運び、自らの目で確かめていく
- 6 平常時から有事に備えて
- 7 保健師の資質向上、マンパワーの確保
- 8 支えられて・・・

御清聴

ありがとうございました

